

皆様、日々の診療や勉強お疲れ様です。

6月になり、新しい環境にも少しずつ慣れてきたころでしょうか。湿度も気温も急に上がり、体調を崩しやすい季節です。皆様ご自愛ください。

さて、この小児科通信では、医局の行事、医局員の先生方の学会参加予定に加え、毎月医局員の先生お一人ずつから若い先生方へメッセージを掲載していきます。どうぞ気軽な気持ちで目を通してくださいね。

5、6月の医局行事

5月13日 産業医科大学小児科クリニカルカンファレンス

神経班の福田先生、五十嵐先生、柴原先生から「ドラベ症候群」について解説していただきました。

5月30日 産業医科大学小児科セミナー：研究状況中間報告

感染症、神経、腎臓、血液腫瘍、血友病・膠原病、内分泌班のそれぞれのグループチーフから研究状況の報告がありました。

6月10日 産業医科大学小児科セミナー

新生児班の菅先生、川瀬先生、眞鍋先生から「新生児の終末期医療におけるコミュニケーションとナビゲーション」について解説していただきました。

6月11日 小児科医局説明会

小児科志望の医学部6年生14名が参加してくれました。説明会後は、交流会（飲み会）もあり、小児科の雰囲気を感じてもらえたと思います。

6・7月の医局内イベント

6月27日 18時～ 産業医科大学小児科セミナー

担当：内分泌グループ 題名：日常診療に潜む骨系統疾患

7月8日 18時～ 産業医科大学小児科クリニカルカンファレンス

担当：事務部 題名：小児加算などの講義

★Zoom 参加も出来ます。参加してみたい方は、桑村 (maeguchi06@med.uoeh-u.ac.jp)
または守田 (h-rita@med.uoeh-u.ac.jp) までご連絡ください。

6・7月開催予定の学会

6月14日～15日 第46回 日本血栓止血学会（金沢市・石川県立音楽堂ほか） *○は発表者
参加者：○白山理恵

6月27日-29日 第98回日本感染症学会(神戸・神戸国際会議場)
参加者：○小川将人、○多久佳祐、○川村 卓、○高橋 光

緒方先生、高橋先生、眞鍋先生、宮本先生が

小児科専門医を取得しました！



～医局員からのメッセージ～

産業医大小児科に入局をして

水城和義

血液腫瘍グループで診療をしている水城と申します。今年でちょうど医師 11 年目になります（義務年限が終わる学年！）。これまで経験してきたことを振り返り、小児科入局を考えている方々の参考になればと思います。

私は、東京医療センターで 2 年間研修をした後に、3 年目から産業医科大学病院の小児科に勤務しました。小児科病棟と NICU で勤務し、小児科医としての基礎を身につけながら、様々な専門分野について学びました。産業医大小児科には、感染症、神経、内分泌、血液腫瘍、新生児などのサブスペシャリティがほとんど揃っているため、大学病院での診療に携わりながら、自分の進みたい専門分野についてじっくりと考えることができます。

大学で 1 年半勤務した後は、総合病院である小倉医療センターと北九州総合病院の小児科で研鑽を積みました。当科は、周囲の総合病院小児科との連携がしっかりしているため、専門的な分野だけでなく、一般的な病気や小児救急についても多くの経験を積むことができます。その後、血液腫瘍を専門分野とすることを考えていたため、聖路加国際病院へ国内留学をする貴重な機会をいただきました。このように、興味のある専門分野を深く学ぶための国内留学をすることもできます。聖路加での 1 年間はとても大変でしたが、全く違う環境で働いた経験は貴重で、現在も当時の繋がりが生きています。国内留学後は産業医大小児科に戻り、2 年間の専属産業医を挟みましたが、小児がん診療に携わりながら、現在に至ります。専門医関係に関しても、修練医の先生方が小児科専門医をしっかり取得できるように、小児科医局として全面的にバックアップをしています。サブスペシャリティの専門医についても、取得されている先生が多くいます。また、私は産業医中から大学院に進学し、研究にも携わっています。診療をしながら大学院に通い医学博士の学位を取得した先輩方も多くいますので、小児科に入局した場合にはぜひチャレンジして欲しいと思います。

まとまりのない内容になりましたが、産業医大小児科に所属して 10 年以上経ち、とても良い雰囲気の中での的確な指導を受けながら確実に経験を積むことができていると思っています。様々な先生がいらっしゃって、それぞれの経験もあると思いますので、産業医大小児科に興味を持っていただいた方々は、ぜひ色々質問してみてください。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています！！



小児科通信に関してご意見や感想があれば桑村
(maeguchi06@med.uoeh-u.ac.jp) または守田
(h-rita@med.uoeh-u.ac.jp) までご連絡ください。

～次号もお楽しみに～